

【注記】

2023 高知県国保のすがたの作成条件等

1 被保険者数・医療費等に関するもの

- (1) 年度の区分は、該当年度の3月診療分（4月審査分）～2月診療分（3月審査分）です。
- (2) 診療データは、年間のレセプトデータ（令和4年3月診療分～令和5年2月診療分の給付実績ベース）より作成しています。
- (3) 費用額は、食事療養費・生活療養費を含んだ額です。
- (4) 被保険者数・人口数等、その他独自の作成条件がある場合は、それぞれのページに記載をしています。

2 疾病分類に関するもの

- (1) 処理対象は、令和5年6月審査分の診療報酬明細書です。
- (2) データの範囲については以下のとおりです。
 - ・医科（入院＋入院外）＋歯科 （※柔道整復分、食事療養費は含まない）
 - ・保険制度＝国保一般＋退職者医療
 - ・県計＝市町村国保＋組回国保

(3) 集計値の注意事項

※疾病分類は、「社会保険表章用疾病分類表」によります。件数、日数、点数については、診療報酬明細書1件につき主傷病1疾病のみに疾病分類コードを付番しているため、複数傷病名がある場合は該当疾病以外の疾病にかかる点数を含んだものとなっています。

3 ジェネリック医薬品普及促進差額通知業務での「レセプト情報分析サービス」に関するもの

各資料は、ジェネリック医薬品普及促進差額通知業務を委託する業者から毎月提供される「レセプト情報分析サービス」のデータを基に作成しています。なお、作成条件等は以下のとおりです。

- (1) 月次処理分は、現在提供されているデータの最新診療年月となる「令和5年9月診療分」で作成しています。
- (2) 年次処理分は、現在提供されているデータの最新診療年月となる「令和4年4月診療分～令和5年3月診療分」で作成しています。
- (3) 各資料は「診療年月」単位で集計しており、資料作成後の月遅れ請求等により同一診療年月のデータが変わる場合があります。
- (4) 疾病に関する資料では、「2 疾病分類に関するもの」で提供の資料と作成条件が次のとおり異なります。

提供資料	疾病の分類方法	疾病に対する費用額の算出方法
「疾病分類に関するもの」での提供分	「社会保険表章用疾病分類表」による疾病分類（中分類）により作成	複数傷病名がある場合は、該当疾病以外の疾病にかかる点数（費用額）を含んだもので算出 ※ 当該レセプトのうち、主傷病と判断した疾病にレセプト全体の費用額を反映して算出するため、主傷病としたもの以外の疾病は無視をされる
「レセプト情報分析サービス」での提供分	レセ電情報の「傷病名コード」ごとに作成（病名ごとの統計となる）	複数傷病名がある場合は、診療内容を分析し、各傷病ごとにレセプトの費用額を振り分けて算出 ※ 当該レセプトに記載のすべての疾病が算出の対象となり、レセプト単位ではなく、各疾病単位で費用額の大小が判定可能となる

- (5) 各資料は、本会から各保険者に配布の“ジェネリック医薬品「レセプト情報分析サービス」統計情報作成システム”で、本会が月次で提供の「レセプト情報分析サービスグラフ作成用データ」を読み込むこにより、作成することができます。